「地域の力を学校へ」推進事業 平成23年度 学校支援の実践例



授業 Class はじめに講師の方が、「職場体験は受け入れる会社の方も大変です。みなさんは、職場体験にあたり、 感謝の気持ちを形にしましょう」「それは服装やあいさつのマナーで表すことが出来ます」と話をされました。 その後、三種類のおじぎ(15°、30°、45°の角度)に様々なあいさつ言葉を付けて、何度も練習を行い、 授業の終わりには、きれいなおじぎであいさつが出来るようになりました。

また、今回、正座の練習(座り方、立ち方とおじぎ)も行い、日常生活における礼儀作法についても学ぶ ことが出来ました。



感想 Impression

生徒より Impression from Children

言葉や態度、服装とみだしなみが、相手に安心感や信頼感を与えることがよくわかりました。 挨拶のマナーやおじぎの仕方などを、印象的に学ぶことができました。

友達の家に行った時などの靴のそろえ方は出来ていましたが、職員室に出入りする時のおじぎ の仕方が出来ていなかったことがわかりました。

職場体験でもおじぎや敬語をしっかりして、お店の方に感謝の気持ちを表したいです。

来年は高校入試があり、社会に出て人と接する機会も増えますが、教えていただいたことを 活かしていきたいと思います。

学校より Impression from school

生徒たちがマナーついて学ぶ、良い機会になりました。これからの学校生活の中でも、出来るだけ 意識し、実践させていきたいと考えています。また、会話や言葉使いについては、もう少し時間を 取って、具体例等もお聞きできれば良かったと思います。

講師より Impression from lecturer

まずは挨拶! "あ"・・・愛を込めて、"い"・・・いつでも、"さ"・・・先に!"つ"・・・続ける、繋ぐ 是非、続けていただきたい!繋いでいただきたい!と思います。

敬語の環境(耳で聞いて、口で表現する場)が、子供たちの周りに無いことが残念ですが、私もできる限りお伝えしていこうと思います。ありがとうございました。